

# 実践研修のプログラム設計手法

～人事担当者、全社・部門の人材開発担当者向け、  
テンプレート・ファイルで演習、ファイルは持ち帰って使えます～

講師 やまぐち ひろし **山口 博** 氏 モチベーションファクター(株)代表取締役  
人事・人材開発・組織開発コンサルタント

日時 平成30年1月4日(木) 午後2時00分～午後5時00分

企業や団体内で実施される研修について、「理屈はわかったが行動で再現できない」、「理論は勉強できたがビジネスにどう役立てればよいかわからない」といった声が鳴りやみません。講師は、そうした声に応えるために、身に付けたいスキルをパーツ分解し、コアスキルを反復演習する構造の「分解スキル反復演習型能力開発プログラム」を実施し、研修の実践性を高めています。

課題解決、合意形成、表現力、構成力、マルチタスク時間管理、コーチングなどのコアスキルを反復演習してスキルを体得するプログラムです。研修実施後は、研修で体得したスキルを実際のビジネスの場面で活用し、講師へメールで結果報告し、講師のフォローを得て、スキルをさらに向上させるプログラムになっています。

実践に役立つプログラムとして評価をいただき、現在では、トヨタグループ、サントリーグループをはじめ年間100社・団体に活用されるようになりました。

本セミナーは、企業・団体の人事担当者、人材開発担当者が、こうした実践に役立つ研修プログラムを設計したり、取り入れたりしていく際に、活用していただくために、実践型研修のプログラム設計の方法を解説し、紹介します。また、プログラムに自企業・団体の話法・事例を組み込んで、実際にカスタマイズする演習を行います。

セミナーで実施するパワーポイント資料は持ち帰りいただき、自企業・団体内で活用いただくことが可能です。また、セミナー後1か月間、講師にメール問い合わせをすることも可能です。より実践的な研修を実施したいと考えている企業・団体の人事や人材開発担当者のご参加をお待ちしています。

- 1 実践性のある研修プログラムの構造
- 2 分解スキル反復演習型能力開発プログラムの特徴
- 3 話法・事例のヒアリング方法と組み込み方法
- 4 モデルの共有と演習の組み合わせ手法
- 5 研修実施後のスキル定着手法と実践方法

【講師略歴】第一生命保険(みずほ銀行出向、Prudential Investment Corp.派遣)、マニュライフ生命トレーニングシニアマネジャー・PMIプロジェクトリード、SAPジャパン人材開発部長、シーメンスインダストリーソフトウエア人事部長、PwC/KPMGコンサルティング各ディレクターを経て現職。横浜国立大学非常勤講師(2013年)、日経ビジネスセミナー講師(2016年)。日経ビジネスオンライン「エグゼクティブ10分間トレーニング」、ダイヤモンドオンライン「トシデモ人事部が会社を壊す」、ハーバービジネスオンライン「分解スキル・反復演習が人生を変える」連載中。著書に『チームを動かすファシリテーションのドリル』(扶桑社、2016年3月)、『クライアントを惹き付けるモチベーションファクター・トレーニング』(金融財政事情研究会、2017年8月)。慶應義塾大学法学部卒、サンパウロ大学法学部留学、日本ナレッジマネジメント学会会員。  
※ 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会  
■後援 金融財務研究会

<http://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <http://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog : <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年1月4日(木)  
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル  
金融財務研究会本社 セミナールーム  
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8  
TEL 03-5651-2030  
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅  
6番出口より徒歩1分  
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき34,300円  
(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル  
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281  
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

FAX 03-5695-8005

実践研修のプログラム設計手法  
1/4

### ◆参加申込書◆

平成 年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail 〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
	〃	〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

\*セミナーコード 0017 (Mgt-300017)

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。